

千葉県 千葉市	5. さとう小児科医院・病児保育室バンビーノ		No.136
	URL: http://satoh-syounika.com/site/?page_id=7		
病児保育	病児保育開始年	2002年	診療所併設型
	病児保育定員	4人	2012年度延利用児数 859人
取組・工夫等	病児保育における保育計画		

(1) 病児保育室における保育計画 一季節の遊びを病児保育に取り入れて一

病児保育室の特性として、毎日入室する子どもが変わり、同じ子どもでも、病状や体調も変化していく。その日の子どもたちの興味も異なれば、遊びの範囲も変わってくるため、なかなか一貫した月案、日案に則った保育が困難であった。そこで、私たちは、子どもたちの普段の生活の流れを病児保育の中に組み込むことで、生活の流れが大きく変化することなく、なじみの少ない病児保育室にも溶け込みやすくなると考え、年間を通して、保育園や幼稚園で行われると思われる行事や季節感を取り入れた遊びを計画した。上の図は、10月に運動会をテーマにした遊びのひとつである。医師・看護師の健康観察に基づいて病状を把握したうえで、このような保育の実践も病児保育におけるひとつの保育方法である。



(2) 病児保育室におけるプレパレーションの試み

急性期の子どもを受け入れる病児保育室では、保護者の付き添いができない状況で検査や処置をすることがある。プレパレーションは、子どもの権利条約に基づいたインフォームド・アセントのひとつである。子どもが「怖い」「痛い」「いやだ」などの思いを口にしたり、泣いたり叫んだり、暴れたりしながらも、自分の意思を表出できること、嫌なこと、怖いと思うことが終わったあと、頑張れた自分を肯定的にとらえられるように、支援することが保育者に求められることだと考えた。アセスメントの段階、説明の段階、検査や処置中の気をそらす段階、終了後の遊びの段階と保育者である看護師と保育士が関わり励ますことで、子どもが困難を乗り切った達成感を感じ、そのことを帰宅時に保護者に伝えることで、保護者も子どもも満足を得られる事は重要なことである。



新潟県 上越市	6. 塚田こども医院・わたぼうし病児保育室		No.164
	URL: http://kodomo-iin.com/index.html		
病児保育	病児保育開始年 2001年	診療所併設型	
	病児保育定員 25人	2012年度延利用者数	2283人
取組・工夫等	断らない病児保育、診療所保育士との連携		

(1) 「断らない」というポリシー

「利用申込みは全て受け入れる」のが、当施設の方針である。これまで約13年間で、当方の都合で入室できなかった子どもはゼロである。病児保育は、当日の家庭での保育ができず、困っているご家庭が申し込んでくる。それを、施設の都合で断ることは避けたい。信頼関係を醸成し、安心して子育てと就労が両立できるようにするためにも、「断らない」は重要な条件と考えている。そのためには保育士の人員（常勤4名、非常勤3名）、



施設や設備を充実させることが必要であり、その整備をしながら開設以来、走り続けてきた。

当初は医院単独の事業であり、赤字は毎年数千万円にまでなっていたが、8年を経過した時点で上越市が病児保育事業を立ち上げ、その補助を受けることになったことで、大幅に改善している。経営的に安定したことで、引き続きこの方針を堅持していくことができると考えている。

(2) 医院との連携

保育士は入職時に一定の期間、医院での研修を行っている。日々の業務の中でも、病児の診察（日に2回）の介助をし、医師から直接説明や指示を受けている。「病児保育は小児医療の一環」という位置づけである。医院からは看護師が健康チェックを行い（日に2回）、保育士との情報共有に努めている。医院には別に3名の保育士が就業している（うち1名は待合室保育を担当）。病児保育の繁忙時は、医院側から保育士、看護師などが応援にかけつけるシステムになっている。



こういった日常的な連携が、保育室の能力向上と、病児保育のレベルアップをもたらし、また「断らない」ポリシーを可能にしている。

新潟県 新潟市	7. よいこの小児科さとう・病児保育室よいこのもり		No.167
	URL: http://www.e-yoiko.com/byouji/		
病児保育	病児保育開始年	2000年	診療所併設型
	病児保育定員	10人	2012年度延利用者数 1416人
取組・工夫等	行政と連携した病児保育サービスの実施と情報システムネットワーク		

(1) 新潟市保育課との定期的連絡会の開催

2000年10月に、当施設が新潟市委託による病児保育室として開設され、翌年、「キッズルームたけ

のこ」が2つ目の委託施設として開設された。この段階で、委託する行政と施設間の情報を共有し、利用者は、どこの施設で登録しても市内の施設すべてが利用できるよう、事前登録の管理を新潟市が行うことで、施設を使い分ける利用者の利便性をはかった。また、連絡会で、各施設の問題点などを話し合うことで、委託側の行政と実施施設の現状を共有し、たんなる「まるなげ」にならないような運用を行ってきた。連絡会には、各施設の看護師・保育士も参加するため、経営的な問題だけでなく、運用面など細かいことに関しても施設間で問題を共有することができた。

この連絡会は、市内で8施設に増えた現在も行われており、定期的な人事異動のある行政と、顔をあわせて話し合いを行うことで、連携を保つことができていると考えている。これまでも、パンフレットの作成や、市民向けの情報番組、講演会など行政が行う情報提供に、実施施設側からのアイデアなどを提供し、「正確な情報の羅列」になりがちな行政的なパンフレットから、子育て世代に受け入れられやすい、親しみのある情報伝達ができてきたと考えている。

委託側行政の丸投げにならないように、病児保育施設と行政担当課が連携し、情報を共有

(2) 病児保育情報システムネットワーク

2008年2月、市内3施設(当時)と新潟市役所を結ぶ、病児保育情報システムネットワークを稼働させた。このシステムはオンラインにより、利用者登録を中央管理することで、施設間のデータ

を共有し、利用実績の報告や、利用統計の簡略化を図ることができた。将来的には開放型ネットワークとの連結による利用予約なども想定されるが(実際に市内の公民館などの利用予約がオンラインで実施されており、将来的な課題と考えている)、当面、新潟市役所本庁にサーバーを置く閉鎖ネットとして実施している。利用者情報をスキャナーで取り込むことで、入力作業を省力化し、各施設で共有でき、満室時や要隔離疾患の流行時などに施設間で利用者を分散でき有用と考えている。その他、利用履歴や、キャンセル履歴も管理でき利用集計の作成も容易である。

副産物として、行政によって各施設に引いた専用光回線を利用して、キャンセル専用留守番電話が設置でき、前日予約の利用者が、翌日の朝までに留守番電話にキャンセルの連絡を入れておくことで、各施設が当日の出勤時にキャンセル者を把握でき、利用の効率化に役立っている。

- 利用実績報告・集計等の簡略化
- 各病児保育施設間の情報共有
- キャンセル専用留守番電話設置

新潟県 新潟市	8. 下越病院・病児保育室きしゃぼっぼ	No.172
	URL; http://niigata-min.or.jp/kaetsu/patient/byoujihoiku/index.html	
病児保育	病児保育開始年	2013年
	病児保育定員	6人
取組・工夫等	利用児のレベル表作成、疾患毎の看護ポイント資料	

(1) 利用児のレベル表の作成

- 「利用者の1日の状態を把握」し、「症状悪化を早期に発見、医師に連絡する」を目的に状態のレベル表を作成し活用している。
- 看護師が利用者の疾患・症状に合わせて、看護ポイントをあげ、担当保育士に伝えている。
- ホワイトボードに利用者の状態を記載し、全スタッフが情報を共有できるようにしている。
- 感染症予防対策は「病児保育感染症ガイドライン」を基に、併設している病院の感染症対策委員会の助言を得て、独自のマニュアルを作成し行っている。
- 下記の資料を作成し、読み合わせしている。
 - 病児保育室で多く見られる疾患や症状、観察ポイントについて（流行に合わせて）
 - 発熱時の対応について
 - 水分摂取の進め方について
 - 下痢時の食べ物・飲み物について
 - 低血糖時の症状と対応について
 - 鼻出血時の対応について
 - けいれんについての理解と対応マニュアル
 - 予約・吸入・点眼・点耳・点鼻・坐薬使用時の注意点について

(2) 疾患毎の看護ポイント資料の作成

- 利用者の1日の個人目標を決め、目標に沿った保育を心がけている。
- 保育を基本とし、体調に支障がなければ年齢に応じた工作等行い、楽しく過ごせるよう製作活動を取り入れている。
- 看護のポイントを家庭でも取り入れられるよう、看護師、保育士がアドバイスできる資料を作成し、保護者に配布している。



石川県 金沢市	9. 健生クリニック・病児保育室ほっとルーム		No.187
	URL: http://kensei-clinic.jp/byojihoiku/hotroom.html		
病児保育	病児保育開始年	1999年	診療所併設型
	病児保育定員	8人	2012年度延利用児数 1299人
取組・工夫等	個別保育看護支援計画書		

(1) 背景

当保育室は常時 3～4 名の保育看護体制である。常勤保育士 2 名、常勤看護師 1 名（小児科外来と兼務）、午前からの勤務の非常勤保育士 1 名、午後からの勤務の非常勤保育士 3 名在籍している。

開設以来、保育看護に関する記録は、保護者に渡す保育看護報告書（おたより）と、気になる児や保護者のエピソードを記録する業務日誌のみであった。記録物が増えることによって、子どもと接する時間が減り、子どもとの信頼関係を構築する妨げになるのではという思いもあった。

(2) 個別保育看護支援計画書

しかし、さまざまな研修を受講する中で、遊びの内容や保育看護の中で起こったエピソードを通して、保育看護の評価・考察を毎日行なうことが、よりよい保育看護の提供につながるのではないかと考え、2012年6月からすべての入室児に対し、個別保育看護支援計画書を作成している。

本計画書には、以下を記録している。

- ① 受け入れ時に得られた情報（病状連絡票に記入された内容は除く）
- ② 保育計画
- ③ 看護計画
- ④ 保育看護の展開
- ⑤ 評価・考察
- ⑥ 保護者への支援
- ⑦ 連絡事項
- ⑧ 同室児の名前と年齢

(3) 成果

- 計画書を作成するようになってから、以前の入室時の様子や他児との関わり、保育者の対応や反省点がよくわかるようになり、それをふまえた上での保育看護を提供し、毎日の保育看護がより充実したものになっていると実感している。
- 午後の保育士が記録を確認することで、口頭のみでの引継ぎよりも保育看護上の留意点が明らかとなるため、午後の保育看護がスムーズに行われるようになった。
- 保護者の育児不安や疑問点に対し、保育者がどのような対応を行ないどのような反応だったかについて記録することで、次回入室時の保護者支援の参考になっている。

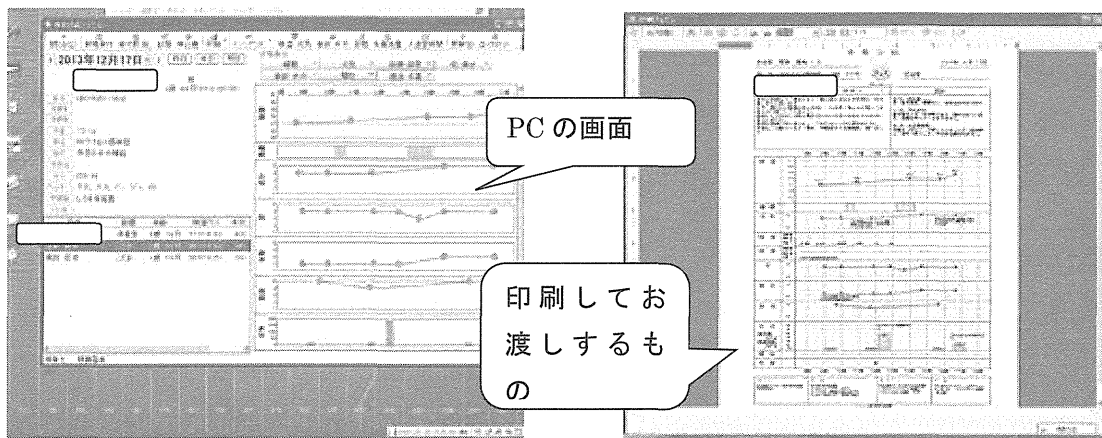
(4) 今後

保育計画に関しては、実施後 1 年 6 か月が経過したところでいくつかの категорияに分けられることがわかった。そのため 2014 年度から年齢別に category 化し、情報収集や同室児の年齢に配慮しながら category をチェックする形式に変更し、記録の効率化を図る予定である。

福井県 勝山市	10. 医療法人深慈会 ひかり病児保育園		No.196
	URL; http://www.sympathy-med.com/hikari_intro.htm		
病児保育	病児保育開始年	1999年	診療所併設型
	病児保育定員	6人	2012年度延利用児数 478人
取組・工夫等	アクシデント・インシデント管理、保育所に対する感染予防活動		

(1) 保育日誌システム・インシデント管理システム（電子化）

- 電子化することにより、クリニック全体が PC にてその都度、病児の様子がわかる（医師、看護師、調理師、他の部屋の保育士など）。
- 体温や症状（咳、鼻）水分量などスケール表示になっており、わかりやすい。
- 病児の病歴や履歴、個人情報など細かなものがすぐわかるようになっている。
- 病児のインシデントの経歴もわかる。
- インシデントは SHELL モデルの分析法にて対策を考え再発防止に努めている。
- お迎え時にはその記録をコピーしそれをみながら一日の様子を報告し、渡している。



(2) 情報交換・PR 活動

- 市内子育て支援グループが定期的集まり、子育てについて意見交換する場を設けている。
- 各保育園の感知情報を週に1回更新しているのので、市のホームページを見て把握する。
- PR 活動として、市からとして、ひかり病児保育園のお便りを作成し、各保育園に配布してもらっている。

(3) 感染対策

- 予約・受け入れの際、症状や周りで流行している疾患がないか情報を細かく聞き、感染防止に努めている。
- 院内では、感染対策委員を決め、院外での研修に積極的に参加し、感染に対しての意識をスタッフみんなが高めている。

山梨県 甲斐市	11. クローバー保育園・病児・病後児保育室「よつば」		No.210
病児保育	病児保育開始年	2011年	保育所設設型
	病児保育定員	4人	2012年度延利用児数 205人
取組・工夫等	新設保育園に併設した病児・病後児保育室として		
<p>(1) 背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市の委託事業としての、病児・病後児保育で登録は、子育て支援課が窓口となっている。 ○ 市内・市外の保育園、幼稚園、認可外保育施設、小学校と広く、登録者・利用者がおり、保護者の「子育て安心」への支援、「仕事と子育ての両立支援」に積極に取り組み、地域の子育て支援を行っている。 <p>(2) 保育園併設をいかした取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保育園併設なので、保育園の保育課程の中に、病児・病後児保育として位置づけている。 ○ 保育園併設という特性を生かし、保育士・看護師によるきめ細かい保育・看護を、年齢、発達段階、病気の症状などを考慮し、身体・精神の両面で支援している。 ○ 年齢、病気の症状にあわせた食事、おやつ（手作りが多い）を提供している。 ○ アレルギーの有無を聞き、除去食・代替食を提供している。 <p>(3) 医療機関との連携・感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 敷地内に隣接する病院と常に連携をとっており、緊急時に対応できる体制をとっている。 ○ 感染防止のため、病児室の換気や水まわりすべて、保育園とは別になっている。また、感染症の配慮のため、2部屋を使用し、出入り口も別になっている。 <p>(4) その他の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心地よい環境を守るため、病児室は床暖房となっている。 ○ 利用時間が8時30分～17時30分となっているが、保護者の事情により、午前8時ごろからの受け入れ、午後6時近くの降園と対応している。 			

長野県 飯田市	12. 健和会病院・病児保育施設おひさまはるる		No.221
	URL; http://www.kenwakai.or.jp/modules/about/ohisamaharuru.html		
病児保育	病児保育開始年	2010年	病院併設型
	病児保育定員	6人	2012年度延利用児数 777人
取組・工夫等	保育士シフトの工夫		

(1) 勤務形態

- 保育時間：8時～16時
- 常勤保育士：2名
- 非常勤登録保育士：6名

A 保育士（常勤）	7：45～16：15
B 保育士（常勤）	8：30～17：00
C 保育士（パート）	8：00～10：00 (利用者が少ない時は9：00まで)
D 保育士（非常勤）	10：00～16：15
E 保育士（非常勤）	10：00～16：15

(2) 利用児数の変動に対応可能な保育士シフトの工夫

① 待機日勤務表の作成

- 非常勤の登録保育士は6名いる。その中で毎日2名が待機をして、利用者の多い場合に備えている。勤務表を作り、ひと月ごとに待機日がわかるようにしている。勤務表を作るようになってから、待機の保育士も自分の予定を組みやすくなり、お願いするこちら側も必ず2名保育補助が確保できるので、予約を受けやすくなった。

② C保育士の重要性

- 勤務があるかないかは、当日の朝までわからないので、Cの保育士が重要である。D・Eの保育士が来るまで2時間保育をしてくれる。利用者がいない時は、9時に切り上げることも承知してくれている。A・B・Cで保育を受け入れながら、9時頃までにその日の保育状況を判断してD・Eの保育士に保育要請または保育キャンセルの連絡をする。

③ 登録保育士に支えられて成り立つ柔軟な体制

- インフルエンザや水痘など、連日利用で予約キャンセルがない事が確実な場合など、利用者が多い時は、D保育士に8時出勤や9時出勤をお願いして臨機応変に対応してもらっている。
- パート・非常勤の保育士は、当日待機していても保育がなくなることが多いが、それが病児保育の特徴であるということをよく理解し承知してもらっている(待機料などは支払っていない)。
- 理解ある登録保育士に支えられて、私たちの病児保育室は成り立っている。

岐阜県 高山市	13. 医療法人同仁会・病児保育室プチそれいゆ		No.226
	URL: http://www.ori-doujinkai.or.jp/petit/access.html		
病児保育	病児保育開始年	2009年	単独型
	病児保育定員	4人	2012年度延利用児数 770人
取組・工夫等	必要時のみ依頼する登録スタッフ		
<p>(1) 登録スタッフ制</p> <p>① 背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当施設では通常の保育室（保育室）と、隔離室2部屋が設置されている。 ○ スタッフは常勤看護師、保育士の2名が常駐。+5時間程度のパート勤務保育士と看護師が各1名、計4名で運営している。 ○ 日々の利用人数、利用時間に変動が大きく、パート勤務者にはその日の児童の受け入れ時間により出勤時間を前後して対応している。 ○ しかし、特に隔離室での受け入れをした場合、受け入れ時間によっては1部屋につき1～2名の職員が必要であり、また感染予防の目的からも、保育室と隔離室担当の職員が行き来することは避けなければならない、特に隔離室稼働日のスタッフの調整に苦心していた。 <p>② 登録スタッフ制</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当施設ではこの問題を解決するために登録スタッフ制を導入している。 ○ 登録スタッフは、あらかじめ出勤可能日と出勤可能時間を登録し、当日の予約状況により出勤時間を連絡する。 ○ 登録スタッフには、あらかじめオリエンテーションと勉強会を行うが、不定期の出勤であることから、児童の保育、病状の観察と報告が主な勤務内容であり、与薬や記録、保護者との連携など、責任の所在は正職員にあるものとしている。 <p>③ 成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在5名の登録スタッフが在籍しており、スタッフ不足によるお断りの件数は激減した。 ○ 登録スタッフの確保には、高山市の保育士バンク登録者への連絡、病児保育室便りへの掲載等を試みたが、ほとんどが知り合いを通じての紹介に頼っているのが現状であり、今後のスタッフ確保は課題である。 <p>(2) 利用児の様子をメールするお知らせサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者から大変好評いただいているのがメールお知らせサービスである。 初回利用時にアドレスを記入していただき、お昼ごろ児童の様子をお知らせしている。 ○ 「別れ際に泣かれたけれど、すぐ泣きやんだと聞いてほっとした」「熱が上がったら再度受診しようと思っていたらメールが来たので判断ができた」等の言葉をいただいている。 ○ 緊急連絡、予約連絡は電話ということで統一して混乱を防いでいる。 			

岐阜県 岐阜市	14. 福富医院・すずらん病児保育園		No.237
	URL; http://www.fukutomi-clinic.com/pc/free169730.html		
病児保育	病児保育開始年	1996年	診療所併設型
	病児保育定員	10人	2012年度延利用児数 2148人
取組・工夫等	断らない対応、お迎えサービス、機関誌、保健室		
<p>(1) 断らない対応</p> <p>○ 当園は定員10人としているが、定員以上の予約があった場合は、待機保育士の出勤や他の部署で働いている保育士に応援に来てもらうなどして、保育士を増やし、断らないように対応している。</p> <p>(2) お迎えサービス</p> <p>○ 近隣の私立保育園に通っている園児が体調を崩し、降園しなければならない時に、保護者に代わってお迎えに行き、その後 当園であずかるお迎えサービスを実施している。</p> <p>(3) 機関誌やおたよりを発行し、市内の保育所・保育園・幼稚園へ配布</p> <p>○ 近年では、病児保育が増え、認知度も高くなっているが、まだ知らない保護者の方も多い。そのため、保育園児の保護者に病児保育を知ってもらえるように毎年4月に機関誌を発行して、市内の保育所・保育園や近隣の幼稚園、隣接している市の役所に配布している（全園児に配布できるようにしている）。</p> <p>○ また、市内の病児保育が5か所あるが、毎月おたよりを発行して、市内の保育所・保育園に市役所を通して配布してもらっている（おたよりの内容は、病児保育の様子、病気の話、発達について）。</p> <p>(4) すずらん保健室の子育て支援</p> <p>○ 保健室は、月に3回ぐらいのペースで、子育て支援事業の一環として開いている。</p> <p>○ 対象者は、未就園児と保護者の方で、予約を必要とするものはあるが、基本的には無料で、予約なしで自由に参加してもらえる。</p> <p>○ 地域でもコミュニティセンターなどで、子育て支援の事業はあるが、病院で行っているというメリットをいかすため、講座の内容は子どもの病気の話、病気になった時の応急処置の話や予防接種の話、子どもの身体や言葉、心の発達の話や子どもの歯の話、離乳食の進め方、リトミックやアレンジフラワー、マスク作りやお楽しみ会など、いろいろな内容の講座を企画し、保護者の方が興味のあるものに気軽に参加してもらえるようにしている。それだけではなく、病院に来ての参加なので、普段、聞けない病気のことなど（診察時に聞けなかったことなど）、気軽に相談に応じられるような体制も整えている。みなさん、楽しく参加してもらっている。</p>			

大阪府 枚方市	15. 枚方市病児保育室		No.297
病児保育	病児保育開始年	1979年	病院併設型
	病児保育定員	5人	2012年度延利用児数 547人
取組・工夫等	安心できる居場所づくり（牛乳パックの部屋）、市民病院との連携		

- 病児保育室の利用児は日々変わるため、子どもの状態や年齢に配慮した保育を行っている。また、体調不良の子どもが、安心して落ち着いて過ごせる環境づくりに努めている。

（１）安心できる居場所づくり（牛乳パックの部屋）

- 体調が悪く不安な気持ちの子どもにとって「安心できる居場所づくり」として、牛乳パックの部屋を作った。
- 牛乳パックで土台を作り、色画用紙を張り、手作りならではのぬくもりのある家になっている。子ども2人がゆったり過ごせる空間で、窓をつけたことにより外の様子を見る事ができるため、低年齢の子どもも安心して利用している。
- 窓から保育室の様子を見たり、好きな絵本やおもちゃを持って入る子や、窓や入口から顔を出し保育士や他児と顔を見合わせて喜んだり、かくれんぼやままごとの空間としても楽しむ姿が見られる。
- 今後も病児保育室が、子どもたちが安心して過ごすことができ、保護者が安心して預ける事ができる場所になるように、様々な工夫を検討していきたい。



（２）市民病院との連携

- 市民病院の小児科医師に、回診（月曜日～金曜日＝15時30分～16時）を行ってもらい、その際に症状やその他について相談することができる。
- 市民病院に併設した施設だが、協力医院からの紹介状に基づき、子どもの受け入れも行っている。緊急時は市民病院医師の応援を得られる様に確認している。

大阪府 大阪市	16. 中野こども病院・病児保育室きしゃぼっぼ		No.311
	URL; http://www.nakano-kodomo.or.jp/kosodate_shien/#a03		
病児保育	病児保育開始年	1994年	病院併設型
	病児保育定員	6人	2012年度延利用児数 1163人
取組・工夫等	地域の保育園や病児保育施設との連携		

(1) 病児保育利用の児が多く通園している地域の近隣4保育園と連携

病気の時の子どもの状態・様子を病児保育室と保育園が情報共有することで、地域が一体となって子どもの成長発達を支援できる体制となっている。

① 連絡ノートの共有

病児保育利用時にも保育園の連絡ノートを保護者に持参してもらい、病児保育利用時の様子を病児保育スタッフが記入している。病児保育室側は、連絡ノートをみることで、子どもの通常の様子が把握できる。

② 連携保育園への利用時記録の提出

病児保育室からは、連絡ノートへの記入にプラスして、保護者に渡す利用時記録を保護者用と保育園用2部を保護者に渡し、登園時に保護者から保育園用を保育園保育士に提出してもらっている。地域の連携保育園は、病児保育を利用した際の子どもの様子が把握でき、病気明けの保育にいかせる。

③ 保育園保健だよりでの連携についての周知

病児保育室と保育園の連携については、保育園の保健だよりで、保護者に周知してもらっている。

④ 感染症流行状況の情報共有

連携4保育園には全て看護師がいるため、地域の感染症の流行状況が本連携により、リアルタイムで情報共有ができるメリットも大きい。

(2) 近隣病児保育施設との連携

隔離が必要な場合や定員を超えた場合に連絡を取り合い、調整している。また、合同で保護者向け新規登録説明会を開催し、双方の広報誌に連携近隣病児保育についても掲載し、双方の事前登録をすすめている。



大阪府 東大阪市	17. ふじもとクリニック・病児保育室こひつじ	No.318	
	URL: http://www.fujimoto-clinic.org/kohituji/about/		
病児保育	病児保育開始年	2000年	診療所併設型
	病児保育定員	8人	2012年度延利用児数 1334人
取組・工夫等	利用者や地域にむけての年間イベント行事の開催		

当病児保育室は大阪府東大阪市第1号の病児保育室である。事業本体の地域医療ファミリークリニック併設の施設として、多くのかたに親しまれている。

(1) 元気な時の子ども達との交流の場として、地域でのイベント行事の開催

地域の病児保育室としての役割を果たすほか、保育室を利用する子どもたちが健康な時にこそ、保育室スタッフと交流できるように、利用者や地域に向けての様々な行事を年間とおして行っている。

4月—見学会：新入園時の保護者に少しでも病児保育室を知ってもらうために、親子で楽しめる製作などの企画を立てて施設を開放している。

5月—市民まつり：子どもたちが楽しめる遊びを用意して出店。市民の皆さんの広く病児保育室を広報している。

8月—夏祭り：地域の夏祭りに合わせてクリニックスペースの駐車場でヨーヨー釣りやくじ引きなど、利用対象年齢の子どもたちに好評である。

12月—クリスマス会：一年でもっとも盛大な行事。その年度の4月から12月まで利用した子どもたちと家族が参加対象。スタッフの普段見られない姿（パフォーマンス）を始め、多彩な企画でスタッフも参加者も一緒に盛りあがっている。

各月（8月を除く）—見学日：これから利用するお子様の保護者、利用したことがある保護者の皆さんに、子どもたちが過ごす病児保育室の環境をゆっくり見てもらえる。

(2) 保育看護スタッフの喜びと活力に

保育士スタッフは、全員が一般園を経験した保育士で、行事のプロであり、健康な子どもたちの園での過ごし方をよくわかっている。だからこそ病気の時の子どもたちの気持ちに寄り添い、一日でも早く回復して、保育園生活に復帰できることを願い、保育看護している。また、健康な時の子どもたちに再会できることが、スタッフ一同の何よりの喜びと、仕事への活力となっている。

年間を通しての計画のため、空き時間を有効に活用できるので、無理なく準備をすすめられる。

(3) 広報には市保育課が協力

行事の広報は2ヶ月に1度のお便りでお知らせする。市の保育課から、全市保育園・保育所への定期郵便物で送られる。



鳥取県 米子市	18. 谷本こどもクリニック・病児看護センター ベアーズデイサービス		No.346
	URL: http://shoutoku-f.com/day/		
病児保育	病児保育開始年	1997年	診療所併設型
	病児保育定員	6人	2012年度延利用児数 1245人
取組・工夫等	診療所と保育園の双方に併設し病児保育の課題に対応		

病児保育は病気の子どもをただあずかるだけでなく、早く病気から回復して通常の生活に戻るために看護をする役割がある、つまり病児看護とも言い換えることができると考え「病児看護センターベアーズデイサービス」の名称を用いている。病児看護センターベアーズデイサービスでは1～2人の利用者に1人の看護師あるいは保育士がついて、病気を治せるように最大限の努力で看護を実践。病気の状態に応じて必要な安静を保ちながら、しかも子どもが一日楽しく過ごせるような遊びを工夫している。

(1) 小児科医院、認可保育所の両方に併設

診療所と保育所の両方に併設していることで、病児保育の課題である利用児童数の変動に柔軟に対応できるスタッフの調整、質の高い保育看護、病気の子どもに適した食事の提供、急変時の対応等が可能となっている。また、学童保育も一体運営であり、地域の子ども達の成長発達を見据えた子育て支援を実践している。

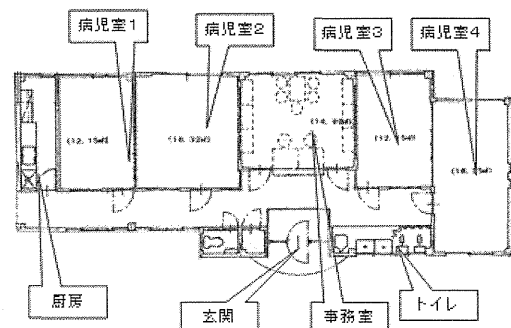
(2) 病児保育での看護を家庭に橋渡し

利用者の様子は1時間毎に記録。この記録は医師との連絡にも、家庭への連絡にも役に立っている。退室の際に、一日の記録を保護者に渡し一日の様子を説明している。子どもの状況をなるべく詳しく伝え、家庭での看護に橋渡しをしている。家庭での看護を代わりにおこなうだけではなく、家庭での看護を支えていく取組を行っている。



(3) 室内感染対策に配慮した部屋分け

4保育室を活用し室内感染対策に配慮した部屋分けを実践。日々の利用児の状態や人数により、一つの部屋を1人で利用する場合や複数の人数で利用する場合がある。各保育室は透明な強化ガラスで仕切られているため、各スタッフが子ども達やお互いの状況を見渡せ、情報共有できるようになっている。



(4) 近隣2町1村と委託契約

開設当初は、米子市の市民のみ対象であったが、近隣の2町1村から利用の希望があり、現在は近隣3町村と委託契約を結び、利用可能となっている。

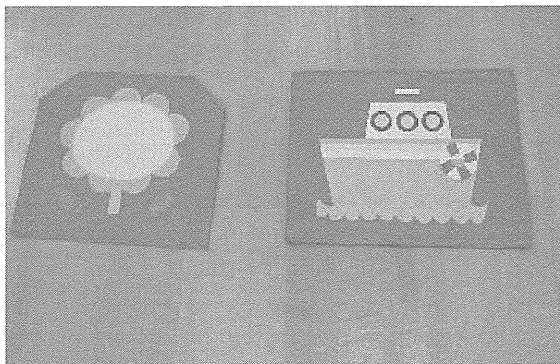
高知県 安芸市	19. 尾木医院・病後児保育所 Baby-Kids		No.447
	URL: http://www.inforiyoma.or.jp/ogi/main.html		
病児保育	病児保育開始年	1998年	診療所併設型
	病児保育定員	6人	2012年度延利用児数 684人
取組・工夫等	利用時カード、隣接保育所の昼食提供協力		

(1) 利用時のお便り、写真の工夫

- 保育士からその日の子どもの様子、食事、おやつの摂取状況、病状のまとめ（院長が記入）などをお便りにして保護者に渡している。
- 利用時の子供さんの写真をとって、小さな名刺サイズにプリントアウトして毎回お渡しするのが好評である。（保育士がシールなどで飾りをつけかわいくアレンジしてコメントを入れ、子供さんの様子を伝えている。）

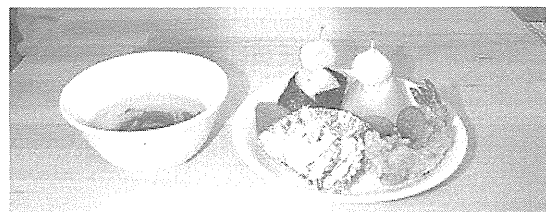
(2) バースデーカードなどの工夫

- 誕生日にお預かりした子どもには、写真入りバースデーカードを手作りしてお祝いしている。たまたまクリスマスや節分、雛祭りなどの行事の時に病気になってしまい、お預かりした子どもには、保育士手作りのささやかなプレゼントをしている。



- これらは小さなことであるが、保護者に安心感を持ってもらい、スタッフと保護者のコミュニケーションの手段として役立っていると思われる。

(3) 隣接する市立保育所の協力により、昼食を提供



大分県 大分市	20. 大分こども病院・キッズケアルーム	No.526	
	URL; http://www.oita-kodomo.jp/kids_care_room/		
病児保育	病児保育開始年	1991年	病院併設型
	病児保育定員	12人	2012年度延利用児数 1891人
取組・工夫等	病児保育室移転に伴い部屋面積を拡大、利用児の多い日の体制作り		

(1) 病児保育室の移転に伴い、部屋面積を拡大

- 感染室の面積拡大により、同じ病名での感染者の利用人数を増やせる。
- 閉塞感を感じる事が少なく、ゆっくりした環境病児保育が行える。
- 職員の人数が確保できれば、定員以上の人数の病児保育が可能である。

	旧保育室	現保育室
保育室	23㎡	30㎡
感染室1	5㎡	12㎡
感染室2	5㎡	10㎡

(2) 病児保育室部屋面積の拡大の効果

- 1日平均利用人数の変化はないが、キャンセル待ちが21%から16%へ減少した。
- 入室お断りも、感染症が重なった場合以外は、半数に減少した。

(3) 病院内の保育士、看護師の研修を行い、利用児の多い日にサポートできる体制作り

- 受け入れができる看護師を増やす、病棟保育士の応援態勢により、利用人数が多い日に急な応援依頼ができやすい環境となった。

勤務時間	勤務者	勤務状態
8時～	看護師1名 保育士1名	受け入れ看護師は9時までの応援として勤務する場合があります、9時以降は外来もしくは病棟で勤務する
8時30分～	看護師か 保育士1名	感染児の受け入れ感染室1室 感染2室目は9時以降
9時～	看護師1名 保育士1名	受け入れ看護師が病棟勤務の場合、保育士もしくは看護学生や外来看護師が、病児の人数によって勤務する

※1日の勤務者が5名、そのうち看護師は1名～2名勤務する。

(備考)

- 大分市以外の地域からも病児保育希望を受け入れている。
- 職員の子どもであれば、年齢制限なく受け入れている。

埼玉県 上尾市	21. ゆうゆうくじら保育園・くじらのおうち	No. 684
	URL: http://www.yuyukujira.com/	
病後児保育	病後児保育開始年 2007年	保育所併設型
	病後児保育定員 4人	2012年度延利用児数 297人
取組・工夫等	近隣病児保育施設との連携	

現在、上尾市には医療機関併設型病児保育室が 1 施設と保育園併設型病後児施設が自園を含めて 2 施設ある。

1. かわかみこどもクリニック・病児・病後児保育室「オープンセサミ」
2. ゆうゆうくじら保育園・病後児保育室「くじらのおうち」
3. ころぼっくる保育園・病後児保育室「たんぼぼ」

(1) 予約時に急性期症状がある場合

自園は病後児保育施設であるため、登園の基準として、登園時に 38 度以上の発熱がある児や嘔吐症状がある児、飲食のできない児など、いくつかの症状があると受け入れをお断りしている。予約の段階でこのような症状のある児に対しては、市内の病児保育室の利用をおすすめしている。病児保育室と自園とは、車で 20 分ほどの距離にあり、朝の通勤時間帯を考えれば利用が難しいと考える保護者もいるが、ほとんどの保護者は病児保育室の利用を考えるとの返答が返ってくる。

(2) 急性期と回復期での役割分担

自園で保育していた児が症状の改善なく悪化がみられる時には、病児保育室の併設している病院を紹介し、病後児保育室での保育記録を持参してもらっている。また、その逆もあり、1 日 2 日病児保育室で急性期を過ごし、回復期を病後児保育室で過ごす児もいる。その際には、病児保育室より、診療情報提供書が FAX で送られてきて、共通の医療情報を受け取ることができる。

(3) 埼玉県病児保育施設連絡会

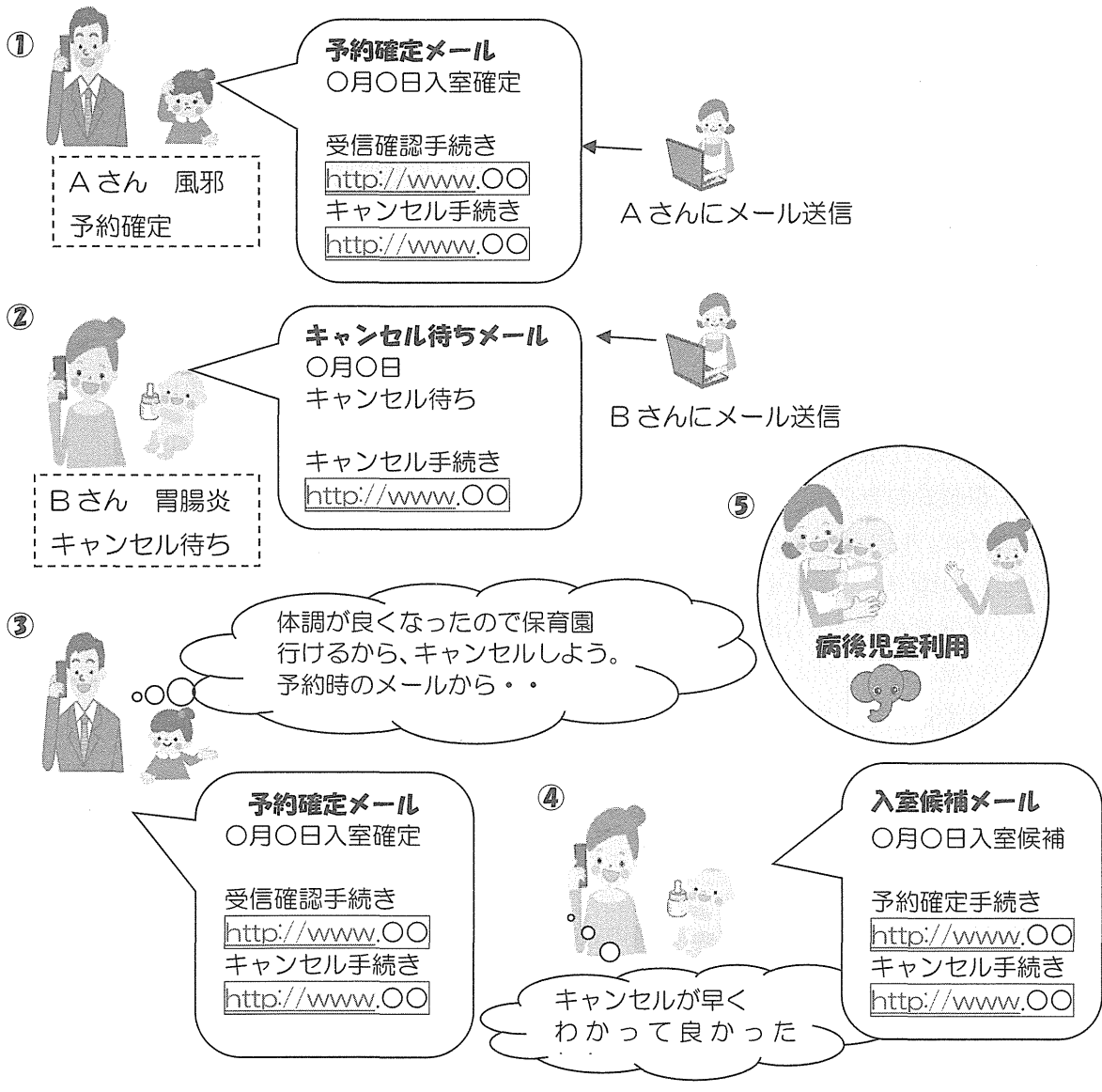
埼玉県では病児保育施設連絡会が年に 1 度行われ、市内の病児、病後児保育室も参加している。連絡会において、講演会やグループワークなどにより学習する機会を設けているため、施設のスタッフ同士が顔をあわせることにより、日常の問題について話し合うこともできる。顔の見えるスタッフ同士は連携ほど安心できるものはないと思う。

(4) 病後児保育室と病児保育室の連携の利点

自園のような病後児保育室にとっては、連携できる病児保育室があると、保護者の安心につながることはもとより、保育を行うスタッフにとっても不安なく保育看護できると思われる。

千葉県 柏市	22. 巻石堂さくら保育園・病後児保育ルームげんきだゾウ	No. 715
	URL: http://www.hospital.ne.jp/kensekido/hoikuenroom.html	
病後児保育	病後児保育開始年 2006年	保育所併設型
	病後児保育定員 3人	2012年度延利用児数 227人
取組・工夫等	キャンセル自動受付お知らせシステムの開発と取組	

- 電話で予約を受け付けした後、ソフトに入力して、メールでお知らせする。
- キャンセルされる方がメールで（24時間可能）手続きすれば自動で入室を待っている方にお知らせが行く。（23時～6時除く）
- 予約された方の4割の方はキャンセルされてしまう現状があり、本当に困っている方がスムーズに利用できるように、システムを開発した。



東京都 中野区	23. 中野区仲町保育園	No. 742
病後児保育	病後児保育開始年 2006 年	保育所併設型
	病後児保育定員 3 人	2012 年度延利用児数 244 人
取組・工夫等	保育所において病後児保育を実施することの利点をいかした取組	

(1) 保育所併設型病後児保育での保育看護の実践

- 仲町保育園病後児保育には「保育・看護の目標」「保育・看護の基本方針」がある。それに基づき看護師・保育士は保護者の気持ちを受容し共感しながら、回復期の子どもの保育看護を実践している。

具体的には、

- 利用の申込や問い合わせに対し、担当の看護師が丁寧に対応している。
- 朝の受け入れでは、利用者にとっては初めての病後児保育室のため、少しでも不安解消できるように受け入れ態勢として、
 - ① 利用者各自の持ち物の置き場所がすぐわかるように、利用児童名を明記している。
 - ② 入室時には親子の気持ちが和むような環境設定で受け入れている。
- 保護者が家庭から持参した書類（子どもの症状や様子）、医師連絡票から、当日のケアプラン・保育内容を両方で確認し保護者の安心をはかるようにしている。
- 一日の様子については、家庭連絡票に細やかに記載し、降園時には口頭でもその旨を伝えている。
- その際、保護者が家庭でも出来る手当てなども具体的に助言している。
- 日々の環境整備については、違う疾患及び異年齢を受け入れるため、感染防止や衛生管理を徹底している。



(2) 保育所において病後児保育を実施することの利点

保育所において病後児保育を実施することの利点については、本園と一体的な執行体制による人員配置について、病後児保育室の職員の週休等の場合に本園の職員の応援を得られる点や、給食を利用できるため、体調にあった給食を提供することができることなどがあげられる。

和歌山県 田辺市	24. 赤ちゃんとかどものクリニック Be・病児保育にじ色ひろば		No. 1000
	URL; http://www.akakodo-be.jp/nijihiroba.html		
病後児保育	病後児保育開始年	2012 年	診療所併設型
	病後児保育定員	4 人	2012 年度延利用児数 119 人
取組・工夫等	スタッフ体制等の工夫		

(1) スタッフ体制

- 保育士を午前1名、午後1名というかたちで保育にあたっている。
- 人数が多い時や隔離が必要な病状の子供さんを預かるにあたり、当院の看護師または地域スタッフ（そらまめサポート）の保育士さんに依頼し、保育を補助してもらう。
- 日々の利用児数変動するため、保育がない時には、保育士は診療所の手伝う（フロア係りとして患者さんの診察室への呼び込み、時には患者さんと折り紙・絵本を読む、予防接種の予約や事務さんの手伝い等）。

(2) その他の工夫

- 診療時間外で病後児保育の予約・キャンセルは、Eメールや留守番電話で対応。
- 病児保育「にじ色ひろば」だけの行事ということではなく、施設全体のイベント（クリスマス・七夕・開院など）を実施。
- 保育室だけにかぎらず、施設内にも季節に応じた壁面を飾るようにしている。
- 保育の様子を少しでも知ってもらえたらと、月1回ほどブログで子供たちの様子や壁面、作った工作など載せている（ブログに使う写真は保護者に確認をとっている）。
- 毎月テーマを決め、ホームページで絵本を紹介している。

